



# 令和2年度6月補正予算の概要

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。

福岡県





# 令和2年度6月補正予算のポイント

## 1 予算編成 の考え方

- 新型コロナウイルス感染症対策として、「生活困窮者の支援」、「緊急短期雇用の創出」、「医療提供体制の強化」に取り組む
- 九州北部豪雨により被災した日田彦山線沿線の地域振興を図る

## 2 補正予算 の規模

(単位:百万円)

区分	当初予算 A	現計予算 B	6月補正 予算 C	6月補正後 予算 D=B+C
一般会計	1,851,724	1,922,379	21,442	1,943,821
特別会計	955,785	955,785	0	955,785
計	2,807,509	2,878,164	21,442	2,899,606

## 3 主な内容

(単位:百万円)

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○新型コロナウイルス感染症対策	21,392	17,869	0	19	3,504
○日田彦山線沿線の地域振興	1,000	0	0	1,000	0
○減額補正分	△950	△180	△69	△58	△643
合計	21,442	17,689	△69	961	2,861

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当



# 新型コロナウイルス感染症対策

## 生活困窮者の支援

- 失業等により収入が減少した世帯を支援 170億5,251万5千円（4月補正：14億5,483万9千円）
  - ・ 一時的な資金が必要な方に対する生活福祉資金特例貸付の原資を大幅に積み増し  
[緊急小口資金：貸付上限20万円、無利子、総合支援資金：貸付上限60万円、無利子]
  - ・ 住居を失うおそれがある方に支給する住居確保給付金について、利用増加見込分を確保

## 緊急短期雇用の創出

- 緊急短期雇いを創出 20億1,394万8千円【新規】
  - ・ 学生、留学生を含め、働く場を失った方に対する短期の雇いを創出

[実施主体] 県、市町村

[期 間] 5月～7月の3か月程度

[事業規模] 30億円（県事業10億円、市町村事業20億円（県1/2補助））

[雇用創出] 7千人（県事業2千人、市町村事業5千人）

[県事業における募集業務]

- ・ 介護、障がい福祉サービス事業所等における介護業務補助
- ・ 野菜、果樹等の農作業や集出荷作業等の補助
- ・ 学校における奨学給付金支給、遠隔教育等の事務補助
- ・ 県有施設等における清掃作業
- ・ 県庁、出先機関における事務補助

など全38業務



<介護の様子>



<農作業の様子>

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



## 医療提供体制の強化

- 医療提供体制を強化 17億74万6千円（4月補正：20億7,556万円）
  - ・ PCR検査時間を短縮する新たな検査試薬キット、感染経路の解析を行う次世代シーケンサー等を県保健環境研究所に導入
  - ・ 医療機関に配布するマスク（300万枚）、医療用ガウン（11万着）を追加購入
  - ・ 軽症者、無症状者の患者を受け入れる宿泊療養施設を引き続き確保（5か所1,200室）
  - ・ 専用外来、宿泊療養施設等で勤務する医師、看護師の報酬等を増額
- 介護施設における感染防止対策を強化 1,890万円【新規】
  - ・ 介護施設でのクラスター発生に備え、感染防止対策セット（ガウン、ゴーグル等）を備蓄



<次世代シーケンサー>



<感染防止対策セット>

## 子どもの居場所の確保

- 放課後児童クラブ等の運営を支援 4億6,597万4千円（4月補正：5億4,442万4千円）
  - ・ 学校における臨時休業の延長や分散登校に対応する放課後児童クラブ、放課後等デイサービスの運営を支援

## 相談体制、情報発信の強化

- 相談体制を強化 5,124万円（4月補正：6,198万6千円）
  - ・ 新型コロナウイルス感染症一般相談窓口（24時間電話対応）の相談員を増員
  - ・ 「ふくおか自殺予防ホットライン（24時間電話対応）」の回線を増設
- 情報発信を強化 7,959万6千円（4月補正：3,948万5千円）
  - ・ テレビCM、新聞広告、SNS等を活用し、医療従事者への感謝の気持ちを表し応援を呼び掛けるほか、感染症に起因する偏見や差別をなくすための広報啓発を実施

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。





# 日田彦山線沿線の地域振興

## ○「福岡県日田彦山線沿線地域振興基金」を設置 10億円【新規】

- ・平成29年7月九州北部豪雨により被災したJR日田彦山線沿線の東峰村及び添田町の地域振興を長期的かつ安定的に推進するため、基金を設置

[基金の規模] 10億円

[対象事業] 東峰村、添田町における地域振興事業



<彦彦山神宮(添田町)>



<彦彦山(添田町)>



<棚田(東峰村)>



<岩屋湧水(東峰村)>

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



## 【減額補正分】

○ 感染拡大防止の観点から見直したもの      △7億8,468万9千円

### 主な内容

- 大会・イベント等に関するもの
  - ・ 福岡県民スポーツ大会（夏季・秋季大会）を中止
  - ・ 海外での県産農林水産物販売促進フェアを延期
  - ・ 特別支援学校における自立と社会参加に向けた体験学習を中止
- 国際交流に関するもの
  - ・ ブラジル、パラグアイ等における福岡県人会の記念式典への訪問団派遣を中止
  - ・ アジア諸地域の行政関係者を招いた環境人材育成研修を中止
- その他
  - ・ 県庁ロビーの木質化工事を延期

○ 交付決定や契約額の確定による執行残      △1億6,534万3千円